

[活動実績紹介]

歳末つながりづくり事業

向こう三軒両隣の輪！



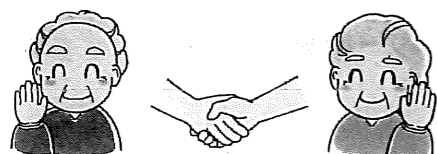
住民懇談会・勉強会

地域の課題をみんなで共有！



北原ふれあいの会ってなに？

北原ふれあいの会は「誰もが安心して暮らせる」福祉のまちづくりのために、北原小学校エリアに設立された住民主体のささえあいの組織です。前身は、平成23年に社協の支援のもと結成された「新倉北地区地域福祉推進委員会」であり、親しみのもてるよう「新倉北地域ふれあいの会」と呼び名をつけて、新倉児童館と新倉・北原保育クラブ・さつき苑の各施設の職員や利用者の皆さんとともに、お祭りや餅つき、地域での歳末つながりづくり事業を越戸・泉台・漆台向坂の3自治会で行って来ました。この活動を基盤に平成28年度からは、地区社協設立準備に向け、北原小エリア内の自治会、施設、学校などとも連携しながら、住民懇談会で地区社協づくりの講義を受けるなど進めてまいりました。今後、少子高齢化で人口減少社会の到来が予想され、自助互助の地域共生社会の実現に向け、「向こう三軒両隣り」の輪を地域の皆さんと広げてまいりたいと考えます。



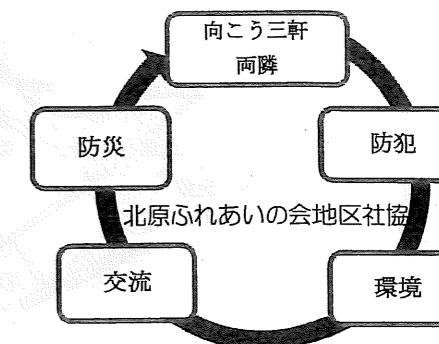
問合せ先

和光市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL 048-452-7111
FAX 048-465-8308

向こう三軒両隣の輪を広げよう！
～誰もが安心して暮らせて～
ささえあえる福祉のまちづくり

目指す地域

1. ふれあいのある地域
2. 防災、防犯に強い地域
3. 高齢者や子どもたちが安心でき、住みやすい環境の地域



地区社協とは何？

「誰もが安心して暮らせる」

福祉のまちをつくるために住民が自発的につくる

ささえあいの組織のことです

和光市では、おおむね小学校区ごとにつくります

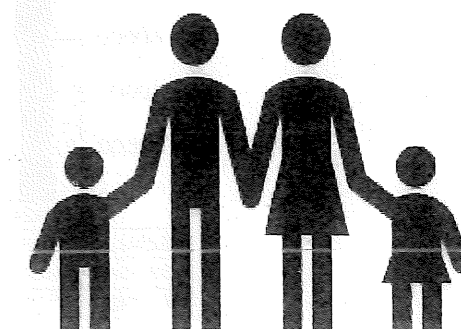
* みんなで参加して盛り上げよう！！

会員は誰？

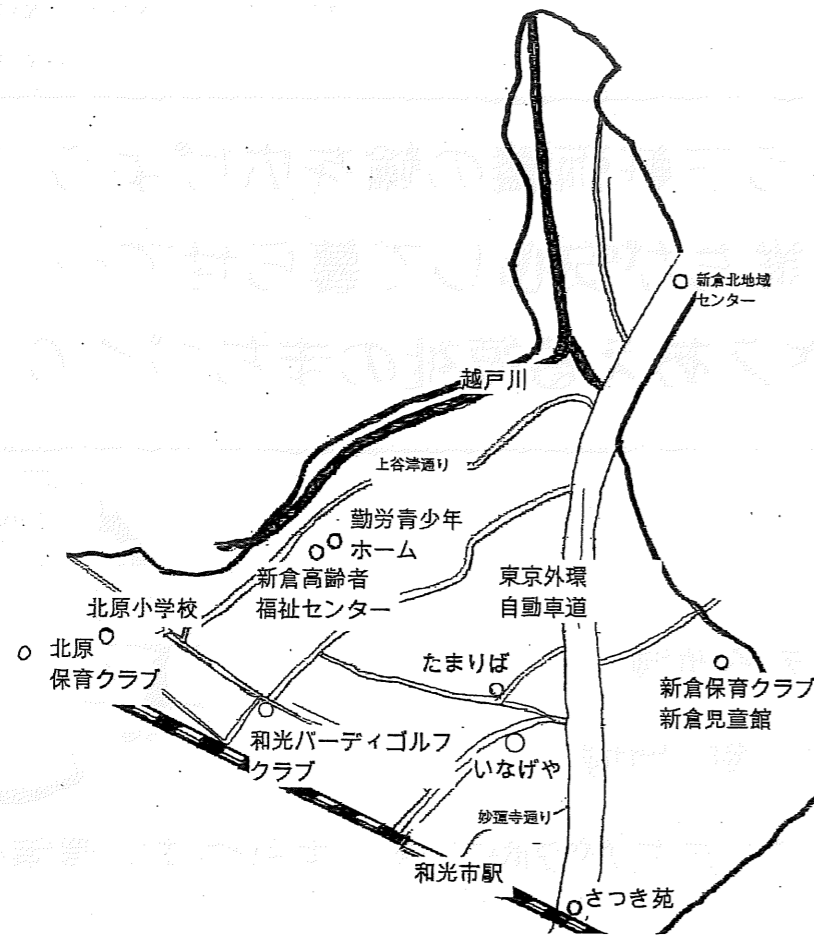
会員は北原小学校区に住む
住民全員です

何をする？

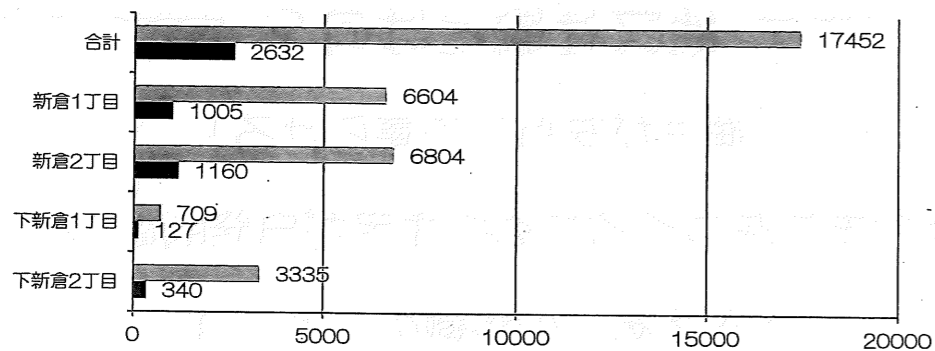
見守り・交流・生活支援
防災・防犯活動など



〈地域の概況〉



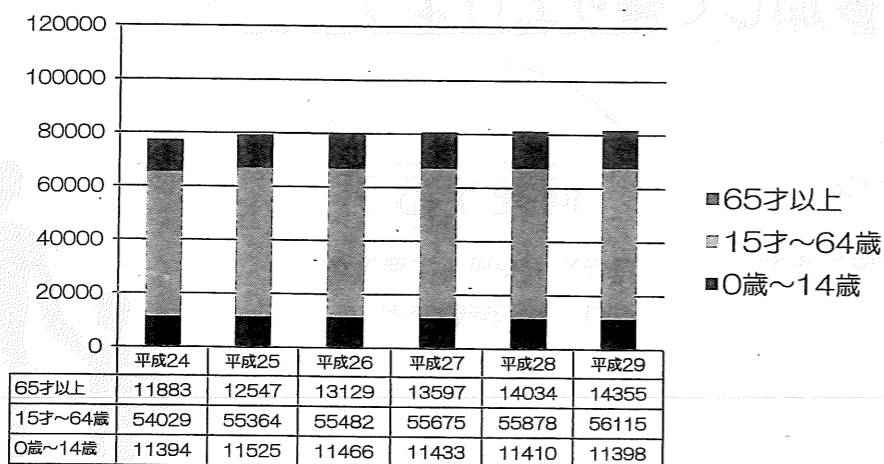
北原小学校区 人口と高齢者数 (65才以上)



| | 下新倉2丁目 | 下新倉1丁目 | 新倉2丁目 | 新倉1丁目 | 合計 |
|------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 人口 | 3335 | 709 | 6804 | 6604 | 17452 |
| 高齢者数 | 340 | 127 | 1160 | 1005 | 2632 |

出典：住民基本台帳を基に和光市保健福祉部で作成 (29年8月31日時点)

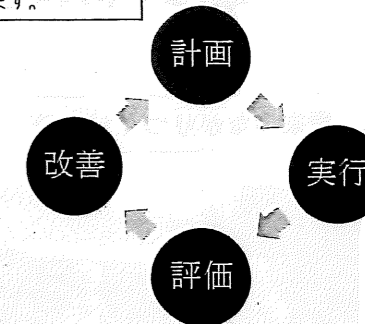
和光市全体 人口推移



出典：住民基本台帳を基に和光市保健福祉部で作成 (各年10月1日時点)

具体的な取り組みについては、計画の進捗などを振り返り、評価ならびに改善を図っていきます。

〇具体的な取り組み



1. ふれあい活動

- ①サロン・茶話会などイベントを通じた交流の場を設けます。
- ②歳末つながりづくり事業を利用し声かけ、声をかけられる関係を広げます。
- ③向こう三軒両隣の高齢者一人暮らしのお宅に声をかけ、サポートを行います。
- ④ラジオ体操を行う場所を確保し、老若男女の多世代が参加するイベントを推進します。

2. 防災・防犯活動

- ①地域内の防災・防犯パトロールを小地域ごとに行います。
- ②行政の行う訓練に積極的に参加し知識技術を会得し、いざという時にそなえます。
- ③犯罪情報の収集を行い、地域内に情報提供し犯罪を防ぎます。
- ④就学児童の見守り活動を通じて子どもの安全とふれあいを推進します。

3. 高齢者や子どもたちが安心でき、住みやすい環境の活動

- ①ちょっとした事のお手伝いの仕組みを小さなエリアごとに作ります。(ゴミ出し、電球取り替え等)
- ②いざという時に近隣で助け合うことの重要性についての意識を高め、まずはあいさつ運動から始めます。
- ③北原小学校区域の地図を作り地域住民の活動に生かします。
- ④地域住民の交流と美化を目的とした公衆の場所への花植えを推進しながら地区社協の広報活動を行います。
- ⑤クリーン・オブ・和光(ごみゼロ運動)の機会にごみ出しルールや話し合いをして相互の交流を推進します。